

本号3ページに、弊社主催のセミナーのご案内を掲載しています。ぜひご覧下さい。

BFSニュースレター

発行者 びとうファイナンシャルサービス株式会社(BFS)

2012年11月3日発行

Vol.43, 第43号

このニュースレターの主な掲載情報:

- グローバルな政治・経済、マーケットの最新情報や分析見通し
- BFSのサービス、実際のトピックス、ケーススタディ
- 資産運用や人生設計に役立つ情報
- 知っておくと得するホットな情報

私どものサービスは、どこがいいか？

読者の皆さんのなかには、私どものサービスがどういうものか、よくわからない方がきっと多いことでしょう。そこで、今回は、私ども、びとうファイナンシャルサービスの特徴や利用するメリットをお話します。

私どものサービスは、最大の特徴として利用者の最大のメリットとして、証券会社や銀行から完全独立したFP・資産運用アドバイザーです。ほとんどのFPがそうである証券会社の仲介業者や海外ファンドの代理店ではないので、金融機関の投信、リスクが高いヘッジファンド、仕組み商品の販売手数料を収入とすることはありません。利用者に最適で、コストが格段に安く、運用が効率的な投信や個別株を勧めます。この違いは、利用者にとって最も重要です。勧める金融商品の販売手数料を収入にすると、必ずしも利用者に合わなくても手数料が高い商品を売るからです。こうなると、自らの利益を優先してお客様の利益はないがしろになります。

実は、独立系FPと名乗っているFPのほとんどは、証券会社の仲介業者や海外ファンド取扱いの代理店となっていて、販売する金融商品の手数料の一部を収入としています。彼らが言う独立系とは、法人としてあるいは個人事業主として独立しているだけで、利用者にとって重要な業務の実態は、証券会社や銀行の営業セールスと同じなのです。

また私どもは、金融商品取引法上の投資助言・代理業の登録業者ですが、ほとんどのFPは無登録なのが実態です。皆さんがFPに相談する時は、まず投資助言業者として登録されているかどうかを確認すべきです。日本FP協会は、次のように公式見解を出しています。

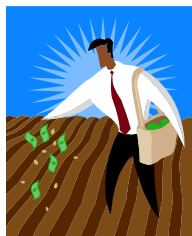
「有価証券の価値等」「金融商品の価値等の分析に基づく投資判断」に関し、報酬を得ることを約した上で、助言を行うには、投資助言・代理業の登録を受ける必要がある。

—2011年7月号FPジャーナル

—投資助言・代理業者でないFPは、業として、ポートフォリオのプランニングをすることができない。—FPテキスト/パーソナルファイナンス改訂第3版

投資助言・代理業者を利用すると、その業者と金融商品やサービスに関するトラブルがあった場合に、金融ADR制度という裁判以外の方法で簡易・迅速に解決する制度を利用できません。一方、無登録の業者の場合、この制度を利用できません。

また、投資・助言業登録する際には、営業保証金500万円を供託する必要があります。そして他の債権者に先立って、お客様が供託金から優先的に弁済を受ける権利があります。無登録のFPの場合、この優先弁済を受けられません。



私ども、びとうファイナンシャルサービスは、利用者に最大のメリットがある「金融機関から完全独立したFP・資産運用アドバイザー」であり、金融商品取引法で求められている「投資助言・代理業登録業者」です。皆さんにとって、この2点を満たすFPからサービスを受けることが、まさに「資産運用を成功に導く」のです。

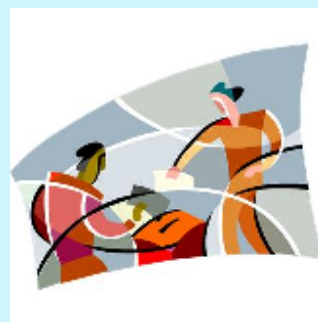
現在の政治に思う

「この体たらくは何とかしてほしい」という言葉が、突いて出てきます。政治の停滞極まり、というところでしょうか。民主党からの大量離脱、小沢一郎の国民の生活が第一、日本維新の会、石原新党設立など、動きはめまぐるしいですが、騒がしいだけで、何も前に進んでいないというのが実感です。

特に既存政党の自民党、民主党、公明党あたりは、もうほこりがたまって古臭いという感が強く、「もういらぬから」といいたいくなります。政治家に本当に危機意識があるかという、言葉が踊るばかりで重みをまったく感じません。権力争い、選挙で勝つための身の振り方、党内でどう目立つかという思惑がありありとわかり、逆に目立ってしまって、いやらしさを感じるほどです。

こういうなかで、実際に動いているのは官僚であり、政治家は、政策遂行をほっぽりだして、政局に血眼というところでしょう。だから、官僚はやりたい放題で、復興予算はとんでもないところに使われるという体たらくになるのです。

ここは、自民党の政治家の片棒を担ぐわけではありませんが、一刻も早く「解散・総選挙」をして、真の民意を反映した政治にしなければいけません。それから、いよいよ日本の大掃除が待っているのです。



今月の言葉:

キツネーものごとは、こころで見なくてはよく見えない。いちばんたいせつなことは、目には見えない。
—星の王子さま(サン・テクジュペリ)



・びとうファイナンシャルサービスのミッションは、お客様とパートナーになり、正しく客観的なプランニングとお客様資産の運用を通じて、お客様を人生のゴール達成に導くことです。

・金融機関から完全に独立して、お客様利益最優先の公正なアドバイスを提供しています。

・最新で高度な理論や知識、30年以上のグローバルな豊富な経験、強い倫理観で最高品質のサービスを提供しています。

・資産運用サービスやライフプランニングについてもっと詳しく知りたい方は、左記までお問合せください。

Web サイトもご覧ください
<http://www.bfsc.jp>

弊社から皆様への情報提供ソース:

びとうファイナンシャルサービス公式ホームページ

<http://www.bfsc.jp>

毎週3分で、資産運用の成功へ導くメルマガ!

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

書評ブログ-平日毎日更新

<http://blog.goo.ne.jp/dreamct-1>

発行者 びとうファイナンシャルサービス株式会社(BFS)

代表取締役 尾藤 峰男

〒105-0022

東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング3階

電話 : 03-6721-8386

携帯 : 090-4934-3121

FAX: 050-3156-1072

電子メール : info@bfsc.jp

お客様の人生に豊かさを、心に安心とゆとりを
—びとうファイナンシャルサービスの大切な役割

投資の心理がわかれば、資産運用で成功間違いなし!

投資の心理がわかれば、株に勝てる、資産運用に成功するといってよいでしょう。ここで「投資の心理」とは何かという、人間がお金を投じるときに、投資の成果をマイナス方向に引き込む心理のことです。そもそも普通の人間が投資をする時の心理は、株式投資や資産運用でみすみす損をするような判断をしがちで、人間は株や資産運用に向いていないのです。こういって、「何てこと、いうの?」と叱られそうですが、それ自体が、自信過剰という投資にとってマイナス心理なのです。

人間がロボットやコンピュータのように合理的だったら、これほど無味乾燥なことはないでしょう。人それぞれ違う感情や考えがあるから、人柄や哲学がさまざまで、人生も面白いのです。だからこそ、ここまで人類が発展してきたといってもいいでしょう。しかしながら、人間の投資の心理は、投資成果をマイナスに向かわせません。近年、この「投資の心理」は行動心理学(Behavioral Finance)という理論で盛んに研究されていて、その第一人者カーネマンは、ノーベル経済学賞を受賞しています。それほど、この分野は投資の世界で重要な位置を占め始めているのです。この「投資の心理」を知っておくことは、株式投資や資産運用で成功するために、欠かせないといえるでしょう。

投資成果をマイナスに向かわせる心理のなか

で、たとえば、「高くなると強気になる」、「安くなると弱気になる」、「みんなが買いにしているから買いたくなる」、「みんなが売りにしているから売りたいくなる」などの心理は、その典型的パターンです。このような心理を投資行動に移しますと、「高く買って安く売る」という投資でもっともやってはいけないことを行なってしまいます。その証拠に、もっとも市場が加熱して高くなったときや市場が悲観一色に染まり売りが殺到する時に、出来高が急増します。多くの人が「高く買って安く売る」投資行動を取っている証拠です。

投資成果をマイナス方向に向かわせる心理の逆をやる、すなわち「高くなると弱気になり、安くなったら強気になる」「みんなが買いにしているから売り、みんなが売りにしているから買う」という心理状態に自分を意識的において、「安く買って高く売る」ことが投資の鉄則なのです。

このような心構えを投資においていつも持つということは、言うに易く行うに難しで、そのために多くの人が損をし、得をする人は限られその限られた人が多くの富を得るということになるのです。



第20回『退職金や金融資産をしっかりと運用するためのセミナー』

-こうすればしっかりお金を増やすことができる-

びとうファイナンシャルサービス

私どもでは、今後の日本の将来を見通して、お金の運用をどうしたら間違いなくできるかをわかりやすくお話しする下記セミナーを開催します。金融機関や証券会社から完全独立の立場で、お客様にもっとも適した金融商品やアドバイスを提供する弊社のセミナーは、お越しいただいた方から大変好評です。ぜひご参加ください！お待ちしております。

大切なお金の運用で、本当のことを知るのはいへんむずかしくなっています。日本の将来が不透明感を強め、国の年金にも頼れない中、自分でしっかりお金を運用する必要があります。このセミナーで、他では絶対に聞けない、人生を安心して過ごせる「正しいお金の運用法」をぜひ学んでください。きっとかけがいのない時間となることでしょう。

30年以上の経験と資産運用で頂点のグローバル資格を持つ、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザー尾藤 峰男だから語れる「人生を豊かに過ごすためのお金の運用法」をお話します！

お話しする内容：

- なぜ日本だけに投資してはダメか、海外投資の必要性和メリット
- 本当に正しい資産運用法の実践法-やり方によって人生の分岐点にも
- 証券会社や銀行がいう通りにしては、必ず失敗する。
- よい金融商品とはどういうものか。
- 安心してお金の相談をできる場所はどこか。

日時：2012年11月17日(土) 15:00～17:00

場所：TKP東京駅丸の内会議室ミーティングルームC(日比谷帝劇ビル地下1階) <http://tkpteigeki.net/access/index.shtml>

(最寄り駅：有楽町・日比谷駅)

～限定10名 20回目を記念して無料！～

申し込みは、下記メールまたは電話にて「11月17日セミナー参加希望」として、お名前とご連絡先をお知らせください。

Eメール： info@bfsc.jp

Tel: 03-6721-8386

講師：尾藤 峰男 びとうファイナンシャルサービス代表取締役

プロフィール：

米国CFA協会認定証券アナリスト、CFPR、日本証券アナリスト協会検定会員、1級FP技能士、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザーとして、個人の金融資産や退職金の運用助言・ライフプランニングサービスを提供する。2000年当社設立。グローバルな投資理論や外国株投資・国際分散投資への造詣が深い。日本経済新聞、週刊東洋経済、日経マネーなどへのコメント多数。日経CNBCにもたびたび出演。著書に「いまこそ始めよう 外国株投資入門」日本経済新聞出版社。投資助言・代理業として関東財務局登録。